

園章の募集について

(1) 平成27年度 笠縫東こども園(幼稚園型認定こども園)の園章募集にかかる委員の意見

- ・外枠を残し、園名の内側だけの募集とした方が、作成が容易で、子どもたちでも応募ができる。新たな園章を募集する場合は、応募する人の時間的な負担も大きくなる。
 - ・新たに園章を募集すると、自由に応募ができるが、作者の思いが多方面に広がり、収集がつかなくなるかもしれない。先に委員会で形式を絞った方が、委員も園章を選びやすいのではないか。
 - ・小学校と幼稚園は園章の外枠が統一されており、幼稚園から小学校へ進学し、兄弟で通う人が多いので、大幅な変更は望まれていない。
- ※当時、10箇所ある公立幼稚園のうち、7箇所が園章の外枠が小学校と同じでした。

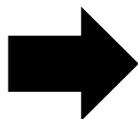
幼稚園型認定こども園



既存の園章を利用し、園章の一部のデザインを募集

(2) 平成27年度 笠縫東こども園(幼稚園型認定こども園)の園章募集の実績

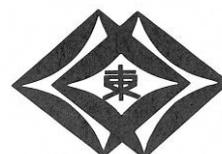
【笠縫東幼稚園】



【笠縫東こども園】

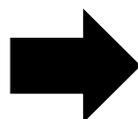


参考：笠縫東小学校(校章)

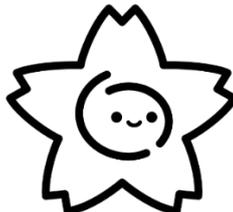


(3) 平成30年度 志津こども園および山田こども園(幼稚園型認定こども園)の園章募集の実績

【志津幼稚園】



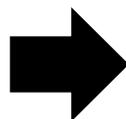
【志津こども園】



参考：志津小学校(校章)



【山田幼稚園】



【山田こども園】



参考：山田小学校(校章)

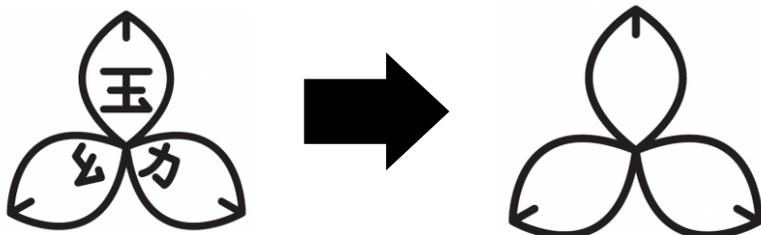


(4) 今年度における園章の募集について

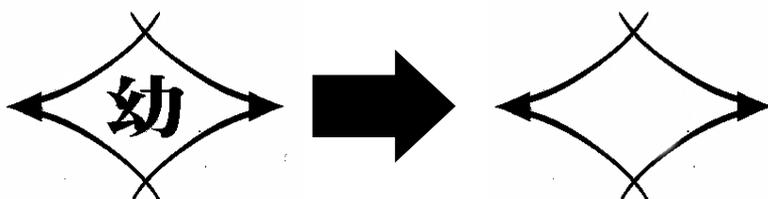
【選定施設】 玉川幼稚園、常盤幼稚園、老上幼稚園
※いずれも、幼稚園型で認定こども園化

【選定方法】 案①：既存の幼稚園の園章を利用し、一部のデザインを募集する。

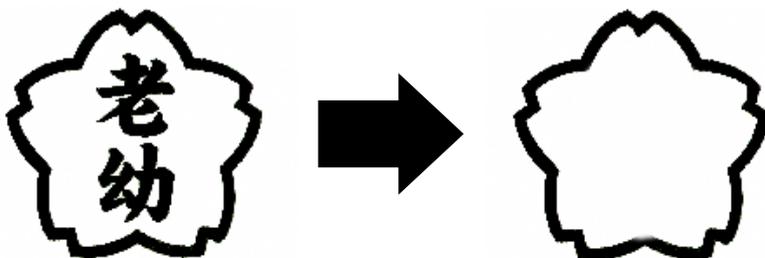
【玉川幼稚園】



【常盤幼稚園】



【老上幼稚園】



案②：新たな園章を募集する。